

第四期新武蔵野クリーンセンター（仮称）施設・周辺整備協議会  
（第6回）議事要録

- 日時 平成29年7月12日（水）19時～20時48分
- 場所 市役所西棟8階813会議室
- 出席 小澤紀美子会長、水谷俊博副会長、高橋豊委員、村井寿夫委員、藻谷征子委員、  
島英二委員、木村文委員、興梠信子委員、千綿澄子委員、平田昭虎委員、越智征夫委員、  
山崎君枝委員、島森和子委員、新垣俊彦委員、花俣延博委員  
事務局（堀井副市長、木村参事他）  
コンサルタント（株式会社日建設計 高津敬俊部長他）、傍聴者3名
- 欠席 高橋健一委員、早川峻委員、塩澤誠一郎委員、岡田敬一委員、高石優委員
- 配布資料 1. 経過報告（2/22～6/22 作業部会）  
2. 「市役所北エリア整備中間まとめ」（案）

## 1. 経過報告（2/22～6/22 作業部会）

- ・経過報告（2/22～6/22 作業部会）について事務局より説明を行った。
- ・委員 議事次第の裏面に記載している日程には、5月14日の後に5月18日の作業部会が入っていないが、これは単純な抜けか。5月14日の後がすぐ6月22日になっている。また資料1の5ページ真ん中あたり、「プラットホームはなるべく原形を残る」と書いてあるのが、これは「原形を残す」ではないか。
- ・事務局 「原形を残す」である。また18日は抜けていた。

## 2. 市役所北エリア整備の検討について

### （1）市役所北エリア整備の提案（ソフト）

- ・（1）市役所北エリア整備の提案（ソフト）について事務局より説明を行った。
- ・委員 全体的な議論としては、北エリアに市役所、体育館、競技場があり、さらに一角が広域避難場所になっているというなかで、占用のエリアが多過ぎるということだったと思う。当然競技の性質によって占用はしなければならないが、クリーンセンターを開いた施設にしたということもあるので、それと同じように全体的な考え方として相互に使えるよう補完していくとこの周りはすごくいい場所になるのではないかと。方や体育館は民間で管理されているが、もう少し運用で全体的な調整をするような会議としてフォーラムのような場をつくっていったらどうかという議論まで来ていたと思う。
- ・委員 管理が進んでいくと塀や金網ができて今の野球場となるが、もう少しやわらかく公園的な要素を入れて、できるだけ柵は設けないほうがいい。設けた場合も、野球場を開放して地域の子供たちにも還元するなど。今の記載ではどちらかというと大人優先で子供の遊び場は狭い。これから提案を具体的にしていく場合には、子供たちが自由に遊べるような環境も実現してもらいたい。

- ・委員 コミセンの前の道路が具体的にどのようなになるのかをもっとはっきりと教えていただきたい。また後ろのササダケの部分はもっと花壇のようなものにしていったらどうかという話もあった。道路側が使えなくなるとすると、緑町コミセンとしてはそちらにイベントができるようなところが欲しい。
- ・会長 3方よしという哲学的なことを書いて、皆さんの願い、思いの根本的な、そして具体的なところになればいいかと思う。ただ、やはり占用施設の占用スペースの管理というところに踏み込まざるを得るかどうかというあたりがこれからも議論になっていくと思う。この協議会の後半に、市に伺いながらやっていかないといけないと思っている。
- ・委員 追加で1つ、テニスコートの敷地をいろいろな行事に使ったらどうかという点についてもぜひ研究していただきたい。
- ・委員 仮に「北エリアフォーラム」となっているが、利用者、観覧者・見学者、住民や通りがかった人たちが、毎月でなくても、集まって意見交換ができるものができたらいいと思う。
- ・委員 緑町三丁目町会の役員独自でウォッチングした意見をまとめて委員から報告するはずだったが、かいつまんで思い出したことを話したいと思う。

コミセン北側の三丁目の倉庫は移動してなるべくスペースを広げたほうがいいということは役員の中で話している。

グラウンド北側のツツジの植え込みはかなり木立が高くなってきているので、高さをカットするか、委員いわく撤去してほしいという話をされていた。三丁目がアスレチックのエリアを借りてお祭りをやっているの、そのスペースも植え込みをとって広げてほしい。

野球場北側の道路の補修については、雨の日は泥んこ状態になるので、北側のツツジをとって広げればいいのかという意見が出ていた。

またマテバシイが茂ってしまっていて街灯が隠れてしまっている。見晴らしもよくないので間引いて手入れしてほしい。

バスどおりの植え込みは三丁目のほうで花を生けるといったこともできるなら協力したい。

クリーンセンター西側の通りはとても暗い。行く行くは2m セットバックして歩道は広くなるが、一日でも早く実現してほしいというのが希望である。

野球場の周りにはもっと高いネットが張られるという話を聞いたが、ベランダにボールが飛んでくるので、ネットを張っていただければ早めに張っていただきたい。

- ・会長 今いただいた意見を考えると、3方よし、そして皆さんの相互理解を深めて地域に活力を生み出し地域力を高めるという基本的な考え方がある。そこに今いただいた意見では、安全性、アメニティーを高める、あと協働性、そしてそれは基本的にスペースを公平に担保し、お子さんの視点からやっていくとかそういったところを考えて、そして具体的な展開にしていけばいいのかなと思って伺った。

## (2) 市役所北エリア整備の提案（ハード）

- ・(2) 市役所北エリア整備の提案（ハード）について事務局より説明を行った。
- ・委員 緑町三丁目は東西に細長く、南側に抜けられないところがあるため、コミュニティセンターが災害時の支え合いステーションになるにしても、このオープンスペースがすごく重要である。「D、防災広場ゾーン」としたが、ツツジなども整理し、縁石をところどころすりつけた

りひくいものにしたりで広げられるのではないか。

人の動線としては、市役所のほうに斜めに抜ける「A、雑木林ゾーン」が気持ちよく芝生広場の縁を歩いてこられるようなところになると非常にいい。

真ん中のセンターの道は非常によくなっていて、クリーンセンターでトイレと更衣室、駐輪場等をつくっているの、ここはスポーツのほうで使えるところとして子供たちが走り回っていればいいのではないかと感じている。

コミュニティスペースとしてクリーンセンターの中央通り沿いの広場の途中まではやったが、その先市民プールの交差点までのところが狭く暗い。やはりここは通しできれいにし、マテバシイのところも緑町コミセンまでの2辺を明るくすると北エリアとしてよくなるのではないか。

- ・**委員** 北東エントランスは傾斜を緩やかにしておけるスピードがでないようにするのも一案だが、降りていくときに通りを北に行く人や自転車が見えない。安全面を考えると、安全面を考えると、盛土を削って植え込みをカットするのも一案だし、見晴らしをよくすると交通の安全面で一層よくなるのではないか。

それから、41号線から北エリアを見ると石垣が1mあるので、歩行者目線で見ると一切中が見えない。防災ゾーンということも考えると、石垣は撤去していいのかなと感じている。

それから報告書で誤字脱字があるので見つけたところだけ指摘させていただく。4ページ後半の、取り組みを市内外へ広く「伝搬する」と書いてあるが、これは「伝播する」の間違いではないか。それから9ページの一番上の「③住民や通りかかった人」というのは「通りがかった」ということで「が」が挿入されるのではない。それから、第3章の市役所北エリア整備のところの1と2のタイトルですが、周辺整備の方針と方向性だけで切れている。

- ・**委員** 3枚目のセキュリティゾーンの検討のところ、24時間開放できるかということがずっとそのままになっていたと思う。自治会役員などにどう思うか聞いてみたら、開放的になるのはいいことだが夜は閉めて管理はしっかりしていいのではないかという意見が多かった。
- ・**委員** みんながこの町をきちんと話し合う場があるというのがとても大事なことで改めて思った。ここがどの角度から見てもやはり見通しがよくて明るくて、そこに行きたい、そこを通りたいと思えるような空間にしていく必要があるのだろうと思う。
- ・**会長** この絵を見ると、この地域は見通しや視覚的に安全であるといった辻々を大事にしている空間であり、そういった視点のつながりといったところを大事にしたデザインになっていくのかなと思う。

### (3) クリーンセンター防災対策

- ・(3) クリーンセンター防災対策について事務局より説明を行った。
- ・**会長** 混乱するといけないと思うが、これはこの間のワーキング作業部会で議論したことを踏まえて書いているのか、事業者提案を取り込んで書いているのか。基本方針は、3日目以降は事業者が対応できるようにするという話だったが、何かいろいろなことができそうなニュアンスで誤解を招くかと思うが。
- ・**事務局** 皆さんの意見を踏まえて、また事業者提案等を勘案して整理したつもりだが、基本的には3日目までが事業者として対応できる範囲、3日目以降についてはごみ焼却施設の稼働について専念するという整理をさせていただいた。

- ・**会長** それでは15ページの「市民向けサービス提供」というのが16ページ後半の具体的な市民向け。これは行政として考えていることか、事業者提案なのか。作業部会に出ていた者としては中途半端な書き方をされているというニュアンスで、事業者提案は別立てのほうがよかったかなと感じる。
- ・**委員** クリーンセンターはあくまでもごみを焼くのが最優先でいいと思う。クリーンセンターが帰宅困難者まで受け入れるということになってくると、市の防災課や事業団など外部の人たちともう少し調整して出したほうがいいのではないかなと思う。
- ・**委員** この間言っていたのは、まず事業者として事業継続計画を立ててほしいということで、それを着実にやってその上で何かできるかということではないかなと思う。

これこそ庁内推進会議で副市長にお願いしたいのだが、体育施設を運営している方も事業継続計画を持っているので、どこまで閉めてどこから開放するか、あるいはどこから供用を始めるかといったことをやっていると思うが、それがないと荏原さんもわからない。NTTも震災時の社会貢献がでてくるだろうし、老人施設と病院があるがそれぞれが震災時どういう対応をするかということも心配である。本当はまちづくりの話になってしまうので北エリアから次の段階の話になってしまうが、その辺があったうえで荏原さんの計画をどうしようかということではないかなと思う。

練馬区側にマンションができてきているが、そういった人たちはたぶん青梅街道を渡らないでこちらに逃げてくるほうが安全だという。そういう人たちはどういうところで受け皿になるのかということも行政を超えてやらないといけないが、防災の話は要の話になると思うので、全体的な位置づけからおろしていったら、ここはどうだという感じではないか。クリーンセンターは非常にいいものを持っているが、サービスを出せば出すほど人は押し寄せてくるので、その辺は考えどころではないかなと思う。

- ・**事務局** 今の段階では事業者が自主的にやるということで、当然運転管理の安全性を確保しつつ余剰の人たちでこういうサービスを提供するという提案にはなっているが、皆様から相当課題等をいただいたということで整理をしなければいけないのと、市として防災計画の中でこういうことがこれだけ特出ししてできるのかということももう少し時間をいただいて、またご議論いただければと考えている。
- ・**会長** クリーンセンターについてはきちんと利用者には安全対策を確保して、それでクリーンセンターを稼働してもらうことが我々のこの時点での要望だと思う。それ以上のところは行政マターになるので、市全体としてどういう位置づけになるのかについて対応し、最終的な報告書までに検討したいということでよろしいか。
- ・**副市長** 今の指摘は非常に正しい指摘だと思っている。ごみの焼却場であるということは、ごみをきちんと災害対策としても燃やしていかないと町なかのごみがなくなる。そうすると救助活動あるいは道路啓開<sup>※1</sup>等もできないということになるので、これを維持するということ、そのためには事業者さんとしてはBCPをきちんとつくっていただいて、どういう手順でもって機能を維持するかをやっていただきたい。それが大前提で、さらに余力があるならば地域に対してどういう防災上の貢献ができるかと。

ただしこれも難しい話で、元気な人ほど、あるいは程度の悪くない人ほど早く来られてしまう。本当に程度の悪い、避難が必要な人は後から来てしまう。最初に程度の軽い方を入れてしまうと後から来る程度の悪い方を入れられなくなってしまう。これは全体で調整していかない

と、1施設だけが突発的にできるからやるというだけではないし、それからすべてを予見できるわけではないので、ある程度の余力を行政としてもいろいろな面で持つておかないと続かないというところがある。そういう意味では、クリーンセンターが余力としてもあり得る可能性もあるので、これは全体で検討させていただきたいと思っている。

- ・ **委員** 報告書案の後ろの事業者の人員配置で夜間・休日に参集される所長、副所長2名は事業者のほうだと思うが、できたらそういう方を紹介していただきたいと思っている。事業者の所長と副所長ということではよろしいか。
- ・ **事務局** はい。
- ・ **会長** きょうは報告書の14ページまでを議論したという形でよろしいか。それで、クリーンセンターの防災対策についてはまた作業部会を通して議論し、最終報告書に持っていくという確認でよろしいか。ありがとうございました。

### 3. その他

- ・ **今後のスケジュール等について事務局より説明を行った。**
- ・ **事務局** また9月に作業部会を進めていきたいと思っている。市役所北エリアのまとめをどうするのか、残された周辺整備の進め方について議論を進めていきたい。作業部会は9月20日に行いたいと考えている。

目安としては12月くらいまでにまとめて、その後はエコプラザの市民会議のまとめも入ってくると思うので、それを入れて最終的な6月の報告書にまとめていく。9月20日にまた今後の進め方についてご意見をいただければと考えている。

- ・ **事務局** 事業者のイベントで日程が決まっているものを報告させていただく。

8月の2週目、8月7日の月曜日から10日の木曜日まで、時間は見学者コースの開館時間午前10時～午後5時までで、子供向けにワークシートを使ったクリーンセンターの見学会とそれから廃材を使った工作のワークショップを企画。

9月17日の日曜日に第2回目のエコマルシェを開催する。委員からも御提案いただき、三鷹駅北口のタワーズマルシェ、タワーズの公開空地でやっているマルシェと同じ日に開催する。また、出店等は協議会の委員の皆様にも御協力をお願いすると思うが、引き続きどうぞよろしくお願いする。

※1 道路啓開…緊急車両等の通行のため、早急に最低限の瓦礫処理を行い、簡易な段差修正等により救援ルートを開けること。